

3. 武蔵の基準情報

K.CATフォーラム
「どうする!? 武蔵」

武蔵を取り巻く現状

武蔵を取り巻く現状①
「郊外での居住地開発」

金沢のまちは25年間で
約2.5倍に拡大

凡例
■ 1960年～
■ 1970年～
■ 1980年～
■ 1990年～
■ 1995年～

※人口集中地区(DID)とは…
人口密度40人/ha以上、
人口が5,000人以上を
満たす都市地区を示す

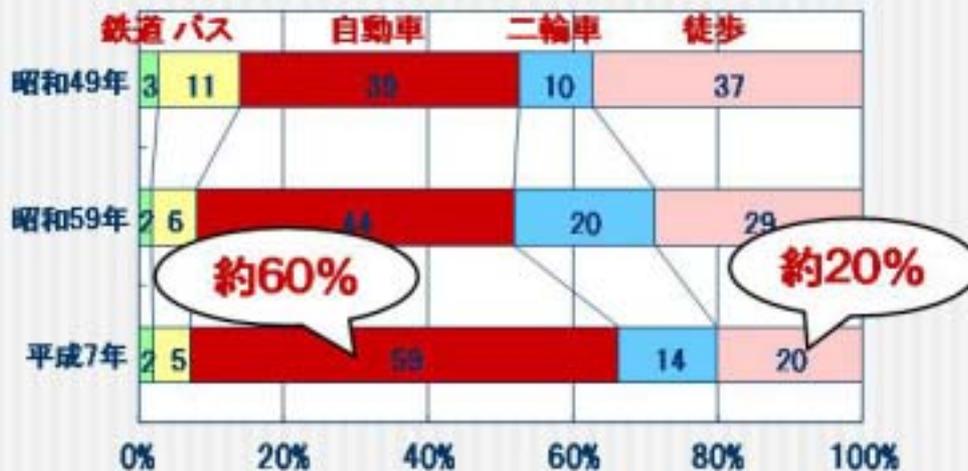
人口集中地区(DID)の拡大

武蔵を取り巻く現状② 「大型店の郊外進出」



第1種大規模小売店舗の立地動向

武蔵を取り巻く現状③ 「モータリゼーションの進展」



都市圏全体における交通手段構成

武蔵を取り巻く現状④ 「人口の減少」



金沢市全体の人口は、減少傾向。武蔵の人口も減少傾向にあるが、香林坊・片町に比べ、緩やかな傾向

武蔵を取り巻く現状⑤ 「高齢化の進行」



金沢市全体の高齢化率は、14%から28%まで上昇。武蔵地区の高齢化率は、22%から32%まで上昇すると試算された。

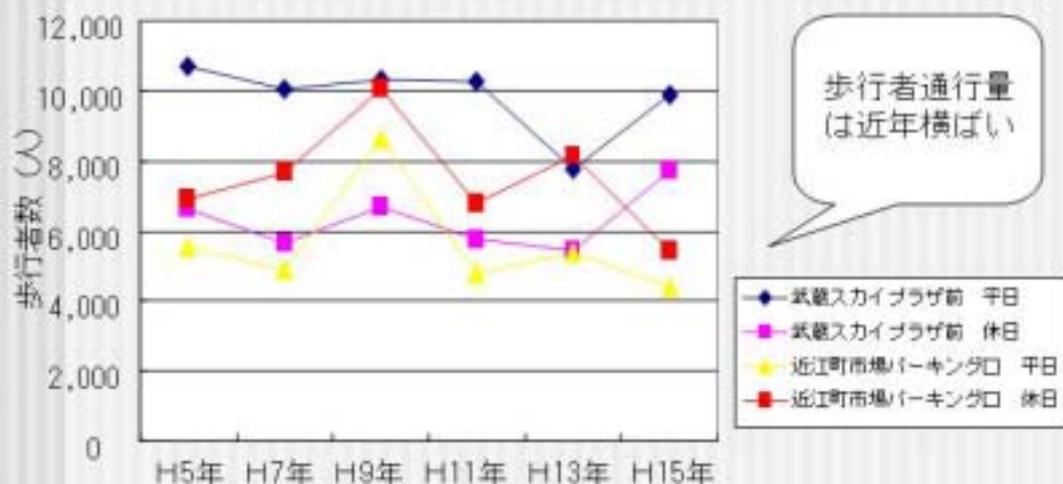
武蔵を取り巻く現状⑥ 「小売り販売額の伸び悩み」



武蔵を取り巻く現状⑦ 「虫食い状の土地利用」



武蔵を取り巻く現状⑧ 「歩行者通行量の推移」



歩行者通行量の経年変化

武蔵を取り巻く現状⑨ 「武蔵の主な施設」



武蔵を取り巻く現状 「バスの運行状況」

ふらっとバスは
此花ルートと
材木ルート
の2ルートが運行

ふらっとバスルート	
凡	此花ルート
例	材木ルート

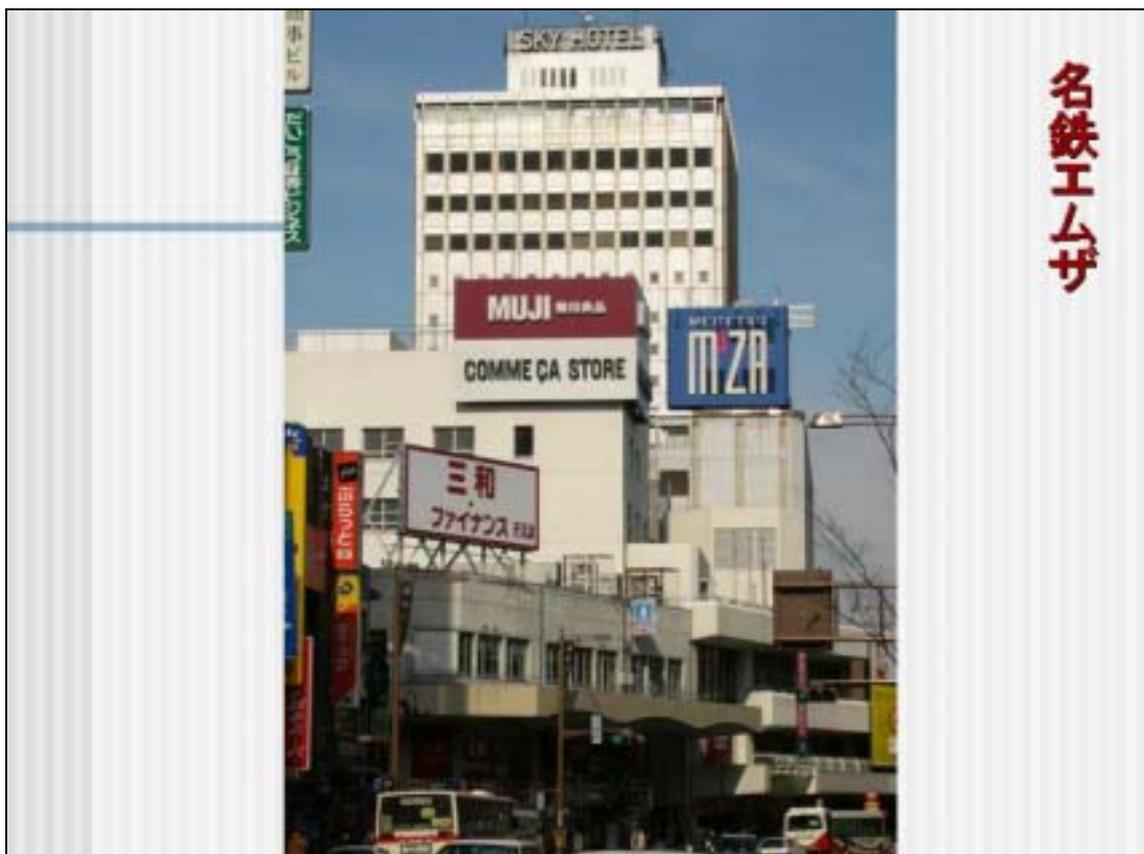
金沢駅

武蔵ヶ辻の1日
のバス乗降客数は、
約15000人（平日）

武蔵ヶ辻の1日
のバス乗降客数は、
約15000人（平日）

K.GATフォーラム 「どうなる!? 武蔵」

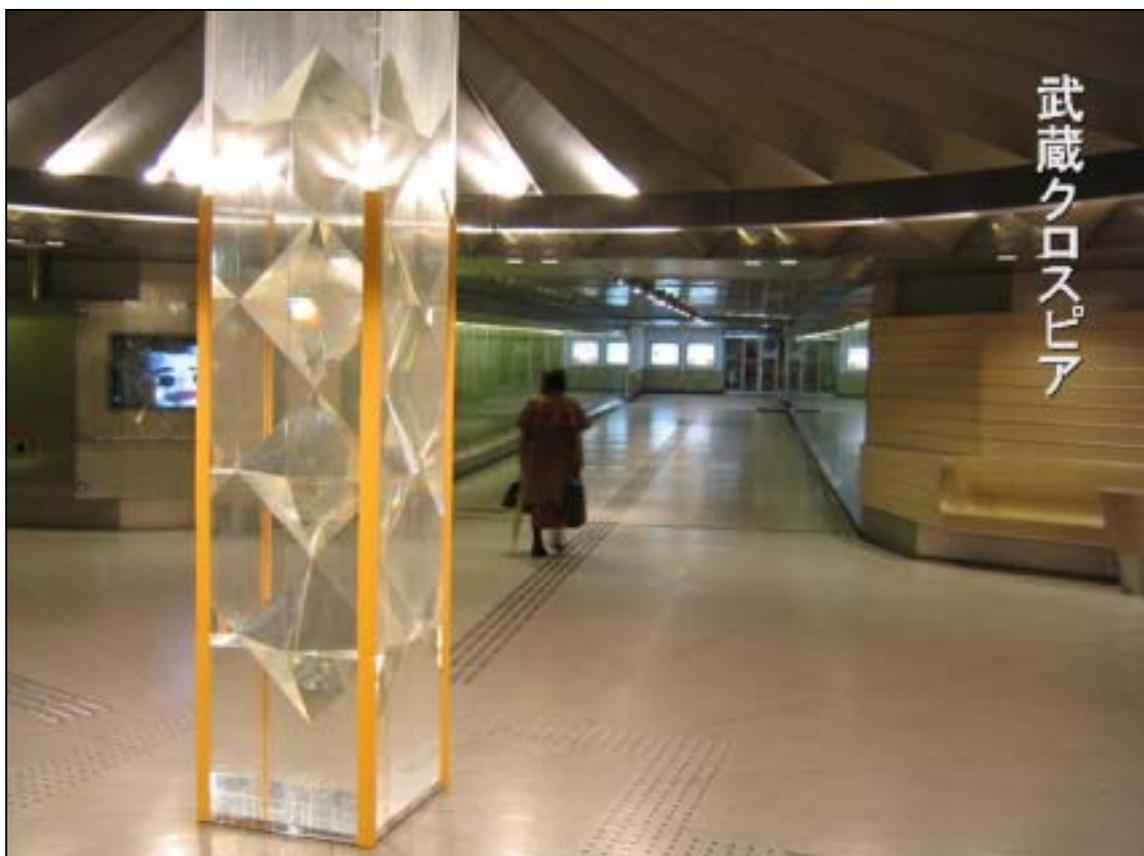
写真で紹介する
現在の武蔵





























K.GATフォーラム 「どうする!? 武蔵」

これからの武蔵の
まちづくり戦略は？

武蔵の“弱み”

- 居住人口が減少している
- 駐車場代が高く、マイカーによるアクセスが悪い
- 郊外に大型ショッピングセンターが出店し、都心部の空洞化が進んでいる
- 地区が幹線道路で分断されていて、回遊性が悪い
- 空き地ができてても駐車場となってしまう

武蔵の“強み”

- 400年の伝統をもっている
- バス路線が多く、交通の要衝である
- 金沢駅から近い(歩いて10分)
- エムザ、近江町市場がある
- 尾張町、横安江町などの商店街がある
- 武蔵ヶ辻ビル(ムサシインテリジェントビル)など、再開発しやすい土地がある

武蔵の共通コンセプト

- ①ここにしかないものがある武蔵
- ②武蔵ブランドの確立
(本物志向、誇りがもてるまち)
- ③大人の武蔵(質の高い都市生活)
- ④伝統・文化を重視

「10年後の武蔵を考えるには、
どちらのまちづくり戦略がいい？」



住みたくなるまち

青組
どうする!? 『武蔵』
「住みたくなるまち」のアプローチ
K.CAT フォーラム2004
青組のプレゼンテーション

行きたくなるまち

赤組
「四百年の出会い」
行きたくなるまち 武蔵